

2023年度 研究活動等支援申請調査

(支援が決定した団体のうち5万円を超える申請があった団体ならびに地形図支援を申請した団体)

1

団体の名称	No.1001 宮城県美田園高等学校
支援要請の概要	①白石城の見学を通して、伊達藩の歴史や伊達藩と江戸幕府の関係について学び、より考察を深める。 ②「道の駅」村田を散策して、宮城県仙南地域の特産品や特徴の実態を把握する。 ③J Aみやぎ仙南蔵王梨選果場の施設見学を通して、ブランド化を目指す蔵王産梨の集荷や販売経路を学び、宮城県産第一次産品の将来性を考察する。
支援要請(地図)	1/2.5万地形図「村田」、1/5万地形図「白石」 80枚(各40枚)

2

団体の名称	No.1002 成田国際高等学校
支援要請の概要	高校「地理B」の「身近な地域の調査」における地形図の活用 高校「地理B」の「身近な地域の調査」の授業において地形図を活用する。生徒が居住する市町村について、現在の地形図(地形図支援による)と旧版の地形図(地理院地図や今昔マップによる)を併用することにより、地域の変容を学ぶ。
支援要請(地図)	1/2.5万地形図 「下総境」「宝珠花」「水海道」「武井」「荒野」「野田市」「守谷」「藤代」「牛久」「江戸崎」「麻生」「潮来」「常陸鹿島」「越谷」「流山」「取手」「龍ヶ崎」「下総滑川」「佐原西部」「佐原東部」「神栖」「草加」「松戸」「白井」「小林」「成田」「成田国際空港」「岩部」「小南」「鹿島矢田部」「東京首部」「船橋」「習志野」「佐倉」「酒々井」「多古」「八日市場」「旭」「銚子」「東京南部」「浦安」「千葉西部」「千葉東部」「八街」「成東」「木戸」「五井」「蘇我」「東金」「上総片貝」「東扇島」「奈良輪」「姉崎」「海士有木」「茂原」「四天木」「大堀」「木更津」「上総横田」「鶴舞」「上総一宮」「東浪見・富津」「久留里」「大多喜」「国吉」「上総長者」「御宿」「上総大原」「安房小湊」「勝浦」 各1枚 計71枚 1/5万地形図 「水海道」「土浦」「玉造」「銚田」「野田」「龍ヶ崎」「佐原」「潮来」「東京東北部」「佐倉」「成田」「八日市場」「銚子」「東京東南部」「千葉」「東金」「木戸」「木更津」「姉崎」「茂原」「富津」「大多喜」「上総大原」「勝浦」 各1枚 計24枚

3

団体の名称	No.1003 千葉黎明高等学校
支援要請の概要	地形図を活用するモデル授業の検討 地理総合必修化に伴い、電子地形図を利用した授業も検討しているものの、紙地図をとおして地理的見方・考え方を生徒に考えさせたい。そのため、生徒一人ひとりに紙地図(5万分の1地形図)を配布し、校区である八街の地域の特徴を理解させたい。昨年度、貴センターより2万5千分の1地形図を支援いただき、校区の確認ができたものの、本校に通学圏をカバーできなかった。ご検討のほど、よろしくお願いいたします。
支援要請(物品)	1/2.5万地形図「八街」 14枚 1/5万地形図「東金」 86枚

4

団体の名称	No.1004 茨城大学教育学部附属中学校
支援要請の概要	中学社会地理的分野「地域調査の手法」での地形図活用 中学社会地理的分野単元「地域調査の手法」において、中学校が所在する水戸地区の地域調査(野外調査)を行い、地域の特色をとらえるとともに、地図の活用、地域調査の基本を身につける。この学習を踏まえ、諸地域学習「関東地方」において関東地方における水戸の地域性をとらえる学習、最終単元「地域の在り方」における地域の課題について探究する学習においても地図を活用した探究活動を実施する。
支援要請(物品)	1/2.5万地形図「水戸」 100枚

5

団体の名称	No.1005 駒場東邦中学高等学校
支援要請の概要	地図を活用した地域調査の授業 テーマ：地域調査と地形・防災 目的：地形図の読図技術の習得、地形図から地形の特徴を捉える、防災の観点で地域を見る 内容：身近な地域(事象が顕著な地域)の地形図を用いて、地形判読を行う。 さらに防災の観点における危険地を地形図の読図から推察し、独自のハザードマップを作成する。
支援要請(物品)	1/2.5万地形図 「東京西南部」 50枚 「石和」「上総片貝」「小田原北部」「伊良部島」「三宅島各」各10枚 計100枚

2023年度 研究活動等支援申請調査

(支援が決定した団体のうち5万円を超える申請があった団体ならびに地形図支援を申請した団体)

6

団体の名称	No.1006 京都府立山城高等学校
支援要請の概要	<p>①地図を活用する授業等 本校では、研修旅行をとおしてSDGsの探究型の授業を実施するにあたり、その研修場所である宮古島や沖縄県のイメージをつけさせるために地図を活用する。研修終了後は各グループで研修のまとめとして、プレゼンテーションの作品を作成する。地理総合をはじめ、様々な授業でも使用できるように学校図書館にも常駐させたい。</p> <p>②部活動での利用 本校の山岳部が登山を行う際の事前指導や事後指導に役立てたい。特に近隣の府県がどのような地形をしているのか、どのようなルートで登るのがよいかというイメージ作りの指導に役立てたい。さらに自分たちが登った山の簡易な模型作成へ導くことも考えている。</p>
支援要請(物品)	<p>・1/2.5万地形図 「フデ岩」「西平安名岬」「東平安名岬」「奥」「名護」「名護南部」「高志保」「大謝名」「沖縄市南部」「屋慶名」「久高島」「金武」「安波」「糸満」「池間島」「伊良部島」「平良」「福北」「上地」「与那」「楚洲」「辺土名」「仲宗根」「大宜味」「伊江島」「瀬底島」「仲尾次」「国頭平良」「瀬嵩」「天仁屋」「石川」「沖縄市北部」「宜野座」「宮城島」「伊計島」「那覇」「与那原」「津堅」「喜屋武岬」「知念」「北小松」「比良山」「堅田」「草津」「瀬田」「宝塚」「西宮」「有馬」「神戸首都」「広根」「妙見山」「信貴山」「生駒山」「虎御前山」「美東」「長浜」「関ヶ原」 57枚</p>

7

団体の名称	No.1007 藤沢市立大清水中学校
支援要請の概要	<p>地図を活用する授業等 2学年地理的分野「日本のさまざまな自然災害、自然災害に対する備え」の学習において、本校周辺の地形の確認、災害の想定⇒地理院地図(Web版)を使ったハザードマップの作成を行う予定であり、紙の地形図の読み取り・デジタル地図との比較によって学びを深めたい。</p>
支援要請(物品)	<p>・1/2.5万地形図「藤沢」 50枚</p>

8

団体の名称	No.1008 杉並区立阿佐ヶ谷中学校
支援要請の概要	<p>①2年社会・地理「身近な地域の調査」(杉並区阿佐ヶ谷周辺) 杉並区阿佐ヶ谷を中心とした中学校区周辺の新旧地形図を比較し、身近な地域の変遷に気づき各自の調査課題を見つける。各自の課題について様々な地図や郷土資料で調べ、産業、災害、まちづくりへの課題や将来像を考える。</p> <p>②2年社会・地理「日本の諸地域」 郊外学習先の「菅平」と「阿佐ヶ谷」の地形図を比較することで、地域の特色を明らかにする。</p>
支援要請(物品)	<p>・1/2.5万地形図「東京西部」「菅平」 各50枚 計100枚</p>

9

団体の名称	No.2001 地理教育フォーラム
支援要請の概要	<p>2022年度から高等学校で必修化された「地理総合」の授業支援の一貫として開催している、地理教育フォーラム主催の「地理総合オンラインセミナー」での講師謝金と、47の都道府県教育委員会に管下の高校への周知依頼文を郵送、特に2022年オンラインセミナーで参加者の少なかった都道府県の全ての高校に周知するためのポスター郵送費。</p>
支援要請(資金)	100,000円

10

団体の名称	No.3001 札幌市教育地図研究会
支援要請の概要	<p>市内の児童生徒による社会科・生活科の学習や環境学習をはじめとした総合的な学習の時間等の場として、児童生徒の日常の学習への意欲を高め、さらには自発的で積極的な意思による研究活動の交流の場となることを願って開催される地図作品展、「第44回札幌市児童生徒社会研究作品展」の運営資金。</p>
支援要請(資金)	100,000円

2023年度 研究活動等支援申請調査

(支援が決定した団体のうち5万円を超える申請があった団体ならびに地形図支援を申請した団体)

11

団体の名称	No.3002 環境地図教育研究会
支援要請の概要	小・中・高校の児童生徒を対象に、身のまわりの環境について関心を持ったこと考えたこと調査したことを地図にすることを通して、地図や環境に対する関心を深めてもらうために開催される地図作品展、「第33回私たちの身のまわりの環境地図作品展」の運営資金。
支援要請金額	100,000円

12

団体の名称	No.3004 いばらき児童生徒地図研究会
支援要請の概要	茨城県の小・中学生の身のまわりの環境や地域の姿を自ら観察、調査し、それらを地図として表現することにより、環境や地図さらには地域に対する関心を深めることを目的とする地図作品展、「いばらき児童生徒地図作品展」にかかる経費。
支援要請金額	100,000円

13

団体の名称	No.2013 多摩市
支援要請の概要	「第27回多摩市身のまわりの環境地図作品展」の運営資金。
支援要請金額	100,000円

14

団体の名称	No.3007 岐阜県図書館
支援要請の概要	児童生徒の自主的な研究活動を奨励し、地図に関する興味や関心、活用能力を高めることを願って開催される地図作品展、「第29回児童生徒地図作品展」の実施に必要な資金。
支援要請金額	100,000円

15

団体の名称	No.3011 徳島地理学会
支援要請の概要	徳島県内の小・中・高の児童生徒が作成した地図類を募集し、優秀な作品を展示して、地理教育・地図教育の発展を図ることを目的に開催されている地図作品展、「第31回児童・生徒の地図作品展」にかかる経費。
支援要請金額	80,000円

16

団体の名称	No.3012 全国児童生徒地図作品展連絡協議会
支援要請の概要	全国児童生徒地図優秀作品展は全国の運営団体が各地で開催した地図作品展の中から優秀作品を展示紹介するもので、優秀作品の中から特に優れた作品2点を対象として「国土交通大臣賞」、「文部科学大臣賞」の大臣表彰式を行う。その表彰式において、受賞者が大臣にプレゼンをするために必要な資金。
支援要請金額	80,940円

17

団体の名称	No.5004 日本地図学会
支援要請の概要	日本地図学会は地図学の発達・普及を促進するため、地図学の理論・地図の編集・印刷などの技術向上に資するとともに、地図学発達史、読図・利用・教育などの各分野の発達に寄与することを目的として、研究会の開催、講演会の開催などを行っている。これらの行事の費用の一部に充てるための・年会費、・定期大会への協賛金、・地図の教育、普及に熱心な小、中、高の教員等を表彰するための副賞費にあてる費用。
支援要請金額	170,000円

2023年度 研究活動等支援申請調査

(支援が決定した団体のうち5万円を超える申請があった団体ならびに地形図支援を申請した団体)

18

団体の名称	No.5005 公益社団法人 日本地理学会
支援要請の概要	日本地理学会は、地理学の進歩・普及を図ることを目的として設立された団体であり、地理学に関する研究・調査・機関誌その他図書の発行、研究会、講演会等の開催を行っており、それらの活動の一部費用として、年会費。
支援要請金額	60,000円

19

団体の名称	No.5006 一般社団法人 日本リモートセンシング学会
支援要請の概要	(一社)日本リモートセンシング学会は、リモートセンシングに関する研究の連絡・提携を図り、学問・技術の発展・普及に寄与することを目的として設立され、学会誌の発行、各種研究会や講演会を開催して学問の普及に勤め、会員相互の親睦・連絡を図っている団体である。それらの活動の一部費用として、年会費を。
支援要請金額	70,000円

20

団体の名称	No.5008 日本測地学会
支援要請の概要	日本測地学会は測地学およびその関連分野の研究の発展を図るため、・講演会の開催、・「測地学会誌」の刊行、・若手研究者の奨励のための日本測地学会賞坪井賞の授与、・最新の測地学の成果を一般の人たちに知らせるための公開講座の開催、・測地学に興味を持つ学生のためのサマースクールの開催、・関連する学会と連携して、シンポジウムや合同講演会の開催などの活動を行なっている団体。その賛助会員費。
支援要請金額	80,000円

21

団体の名称	No.5010 一般社団法人 地理情報システム学会
支援要請の概要	地理情報システム学会は、地理情報システム(GIS)の研究と普及を行い、GISに関する研究者、実務者等の研究の発展を推進し、学術及び科学技術の振興、発展に寄与することを目的としている。その活動の資金となる、・年会費、・2023年度初等中等教育におけるGISを活用した授業に係る優良事例表彰「日本地図センター賞」の表彰。
支援要請金額	88,353円

22

団体の名称	No.5013 地理教育研究会
支援要請の概要	地理教育研究会は、学校の地理教育に携わる教員のほか、大学生や一般の方の参加もある学術研究団体。学術大会運営の費用。
支援要請金額	100,000円